

小須戸コミ協フォーラム「地域を活性化しよう」に参加（令和7年11月15日）

令和7年11月15日（土）、小須戸まちづくりセンターを会場に地域の活性化について考えるフォーラムが開催され、本校の生徒10名が参加しました。小須戸には昔ながらの町屋が残されていますが、人口減少のため、空き家になっているところもあります。そこで小須戸コミュニティ協議会が主催し、町屋の利活用を含め、多世代のアイデアで地域を活性化しようとフォーラムが開催されました。はじめに町屋を見学し、どのような様子かを確認した後、まちづくりセンターに戻って、大人から高校生までが入ったグループを5つ作り、各グループで話し合いをしました。自分では気付いていなかった小須戸の良さや素敵な場所があることに気付き、話し合いは盛り上がりました。「SNSの発信を強化する」「インスタ映えするスポットを紹介する」「地元特産品のPRに力を入れる」「花火大会の時期を検討する」「ラーメン屋、カラオケ、本屋、ピザ屋等に来てもらう」「町屋を活かしたコスプレ、本の読み聞かせをおこなう」等々、いろいろな意見が出ました。今すぐに取り組めるものから時間のかかるものまでいろいろでしたが、高校生が「やってみよう」と思って一歩踏み出してくれれば、小須戸は変わっていくのではないのでしょうか。新津南高校は来年度入学生から「総合的な探究の時間」を大幅に見直し、地域課題を探究する中で、「自分の在り方・生き方」を考えていく取組を始めます。今回は来年度に向けた良い機会となりました。ありがとうございました。



